

サポート教室だより



発行日 令和2年12月21日

新宿区立西早稲田中学校校長 冠木 健

＜拠点校＞新宿区立西早稲田中学校 ＜巡回校＞ 西新宿中学校 新宿中学校

2学期が終わります



1年のうちで一番長い学期である2学期の終わりも、目前となりました。2学期の始めの頃はまだまだ猛暑が続いていましたが、すっかり季節が変わり、風が吹くと手がかじかんでしまう冬らしい気温となりました。気温の著(いちじる)しい変化に体調を崩す人もいましたが、サポート教室に通う皆さんは、変わりなく通室することができました。よく頑張りました。引き続き、体調を崩さぬよう、健康管理を意識して毎日を過ごしましょう。

また、2学期の中で皆さんの様子について、「一生懸命だったよ」「少しずつしっかりと取り組めるようになってきたよ」と褒める声をあちらこちらから聞きました。特に、一年生の皆さんは中学校生活にも慣れ、頑張る姿が見られました。時には、上手くいかないこともあったと思います。しかし、一つひとつの経験が、皆さんをたくましくする力になっていきます。これからも、たくさんのエネルギーを使ったり、自分の思うようにいかなくても堪(こら)えたりしなければならない場面があるかもしれません。そのような時こそ、「これもまた、自分をレベルアップさせるために必要なステージだ」と考えて、どうすればより良くなるかを考えたり、工夫したりすることができると、また一つ成長するはずです。



◀授業の中で取り組んだしご制作です。それぞれ、自分の思う世界(家)を、思い思いに表現しています。想像する力、立体を捉える力、手先の巧緻性、工夫・修正する力などが養われます。

保護者の皆様へ

1学期に引き続き、2学期もまなびの教室へのご理解、ご協力をありがとうございました。また各学校の時間割変更に伴うまなびの教室での指導時間変更のご承諾、『個別の指導計画』の確認をしてくださりまして、ありがとうございました。

3学期は学年末に『個別の指導計画』の後期(10月～3月)のまとめについて保護者の方に確認させていただきます。また、3月の間に保護者面談を予定しています。両件とも、時期がまいりましたら別途お知らせ致します。ご多用のこととは存じますが、何卒よろしくお願い致します。

＜3学期の主な予定＞

1月12日～ 授業開始

2月末～ 個別の後期指導計画のまとめの確認

3月～ 個別保護者面談

3月15日～19日 本年度授業終了

裏面に、まなびの教室で取り組んでいるワークの一部を紹介しています。



▶三年生の皆さんは、受験に向けて動き始めています。それぞれの学校の特色によって形態は少しずつ違いますが、「志望動機」「自己PR」「面接」と準備をしています。いずれも、志望校について十分調べるのはもちろんのこと、しっかりと自己分析をしなければなりません。「自分の得意や苦手は何だろう」「中学校でどんな力が伸びただろう、志望する学校では自分のどんな力が伸ばせるだろう」と、自分自身に向き合って考えていく時間が増えます。

このワークは、自分の特徴について考える「自己分析」ワークの1つです。項目に答えていくことで、自分の「得意」を考え、自己PRを考えたり書いたりするときに活用します。



自分のことを知る・相手のことを知る・自己認知スキル・他者理解スキル

(1) 自分のパーソナリティを試してみましょう。どちらに寄っているでしょうか？

積極的		ひかえめ
おどろき		きつり
活発		のんびり
意志が強い		柔軟
さっぱり		粘り強い
はっきり		おだやか
大層		慎重
興味が多い		一つのことに集中
てねがり		引っ込み思案
おおざっぱ		細かい
周りが気になる		自分中心
がんこ		柔軟不断
謙虚が早い		しつこい
短気		気持ちよくてこむ
考えなし		謙虚
聞き上手		こだわりの強い
おせっかい		そっけない

(2) 次の項目を見て、よく当てはまるのであれば○、そうでないであれば×を入れてみましょう。
(どちらとも言いえないときは、いって置かなければならぬか考えてみましょう)

項目	評価
いじめに巻き込まれている	
やらねばならないことを意識して生活している	
出席する時など、事前に準備し時間を意識している	
様々なことを知っている	
忘れものをしない	
先生の話をよく聞いている	
友達とよくお喋りしている	
学校を好きでない	
話す人の顔をみて話を聞くようにしている	
字が綺麗	
良い習慣やアイデアが書ける	
計算が早い	
足が速い	
リーダーシップがある (みんなをまとめることができる)	
スポーツが得意	

(テレビ) ゲームが得意

工作が得意	
絵を描くのが得意	
泳ぎが得意	
読むのが得意	
楽器が得意	
料理が得意	
縫製が得意	
気が利く (思っていることが伝わって手伝える)	
がまん強い (すぐにいい気持ちにならない)	
物覚えが良い (簡単にできる)	
母の字に似ている	
面白い話やアイデアがすぐに浮かぶ (周りの人を笑かすことができる)	
いつも元気	
真面目に物に取り組むことができる	
物足りない	
真面目	
いつも笑顔	
食べ物の好き嫌いがない	
誰にでも挨拶ができる	
ありがたさ、ごめんねを言える	
人の顔を見て喜ぶ	
掃除を丁寧にできる	
運動が得意	
得意な科目がある ⇒ (得意な教科)	
食べ物は好き嫌いがない	
誰の何気ない話でも面白がる	
相手の気持ちに気づくことができる	
自分の意見を相手に伝えることができる	
決められたことをしっかりと守れる	
本を読むようにしている	
文字が得意	
色々なところに出かけている	
生き物の習性を知っている	
ニュースをよく見ている	

(3) 上の表のうち、○がついたものは項目に色を塗ってみましょう。
(4) 上記から選んだ項目で、自分の特徴を3つ挙げてみましょう。

◀実際に起こりうる場面の中で、どのように対応をしていくかを考えるワークです。日常生活の中では、何かトラブルなど問題が起きたときに、いくつかの解決案を考え、その中から最も良いものを選択し、実行しなければなりません。さらにその結果をみて、他の解決方法に修正したり工夫したりすることで、より良い解決法を身につけていくことができます。特に、対人関係が絡んだ問題は、解決に時間と困難さを伴うため、できるだけたくさんの解決法を思い付き、結果を予想したうえで選択していく必要があります。

ところが、1つの解決法しか思い浮かぶことができない場合は、それが最適かどうかわかりませんし、過去にその方法で失敗をしても、またそれを選択してしまうことになります。

このワークではより柔軟な解決案が出せることを目指して取り組んでいきます。

あなたならどうする？ 物語⑨

下の絵を見て、芋の困りを考えよう。

まりなさんは学校へ行く途中、荷物を忘れたことに気がつきました。このまま帰っていくとまた怒られそうです。家に帰りに戻ると連絡する時間です。連絡したらまた怒られます。まりなさんは携帯電話もお金も持っていません。立ち止まって考えていたら分もたってしまいました。

＜まりなさん(は)どんな気持ちになつて、どうする？＞

＜このまま「よし、どうしよう？」＞

＜どうやって解決するに良いか？ 方法と結果が分かるか、考えてみよう！＞

1. ()	→ ()
2. ()	→ ()
3. ()	→ ()
4. ()	→ ()
5. ()	→ ()

＜あなたにどのような方法を選びますか？＞

番号 理由

()

～ お問い合わせ ～

西早稲田中学校 03-3205-9674
まなびの教室(サポート教室)直通
03-5285-3080
西新宿中学校 03-5330-0661
新宿中学校 03-3357-6195
※各校、特別支援専門員にご連絡ください。

